※ 申請は次を参考に作成してください。

令和〇年〇月〇日

指定更新時確認書

青字が記入例

登記事項証明書または住民票の記載通りに記入してください。

氏名又は名称 **上山市上下水道設備工業**
 郵便番号 **999-3192**
 住所 **上山市河崎一丁目1番10号**
 代表者氏名 **上山 太郎**
 指定番号 上水指第 **1001** 号
 電話番号 **023-672-1111**

受講年月日を記入し、受講を証明する書類の写しを提出してください。未受講の場合は、理由を記入してください。

1 日本水道協会山形県支部が実施している指定給水装置工事事業者更新時講習会の受講実績(過去5年以内)

直近の受講年月日	☒ 受講 (受講日: 令和〇年〇〇月〇〇日) ☐ 未受講
未受講の場合 その理由(非公表)	
上記内容の公表の可否	☒ 可 ☐ 不可

記載内容について、ホームページ等での公表可否を選んでください(以下同じ)。

2 業務内容

営業時間	8時~17時(土曜日は、8時~15時)	
休業日	第1・3土曜日、日曜日、年末年始	
対応工事種別	配水管からの分岐 ~ 水道メーター (☐ 新設 ☐ 改造) 水道メーター ~ 宅内給水装置 (☒ 新設 ☒ 改造)	
修繕	漏水等修繕対応の可否	☒ 可 ☐ 不可
	修繕対応時間	8時~17時(17時以降は要相談)
	対応工事種別	☐ 屋内給水装置の修繕 ☒ 埋設部の修繕 ☐ その他 ()
上記内容の公表の可否	☒ 可 ☐ 不可	

夜間・休日等の対応についてはその他欄を利用し記入してください。

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出るよ

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

受講者名 (公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
上山 太郎	e-ラーニング (給水装置工事技術振興財団)	令和〇年〇月〇日
上山 次郎	給水装置に関する研修 (自社内研修)	令和〇年〇月〇日
上山 花子	主任技術者現地研修会 (給水装置工事技術振興財団)	令和〇年〇月〇日
上記内容の公表の可否	☒ 可 ☐ 不可	

指定工事事業者が事業所ごとに選任している主任技術者を記入してください。

受講した研修の内容を記入してください。
 e-ラーニングで実施した場合は、受講終了後に表示される終了年月日の画面を印刷したものを添付してください。
 自社内研修については、証明書の添付は不要です。

- ※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 受講者名は、公表の対象ではありません。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4 過去1年以内の給水装置工事の状況

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を1年以内に施工していない場合はチェックしてください。チェックした場合は、下表の記入は不要です。

給水装置工事の技能を有する者

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

雇用関係または下請け等も含み、給水装置工事に従事した者の氏名を記入してください。

工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

氏名(姓、名、外)	いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
			保有している資格等※	
上山 太郎	○	○	配管工	R0年度
上山 次郎	○	○	配管技能士	R0年度
上山 花子	×	○	配管技能者講習会修了者	—
上山 三郎	○	×		R0年度
上記内容の公表の可否		☒ 可	☐ 不可	

枠外「※」の資格を記入してください。

資格を有していなくとも、経験を有していれば記入してください。

※ 以下に示す保有資格等（下線部）を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）
- ② 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。